



UCHINADA

町議会Eメールアドレス gikai@town.uchinada.ishikawa.jp
町ホームページ <http://www.town.uchinada.ishikawa.jp>

春だ、桜だ、グランドゴルフ

うちなだ

議会だより

3月定例会 議案審議
八十出町長 所信表明 2

常任委員会レポート 6

いっぱい質問 -13人が登壇- 8

特集 モニター懇話会 22

Vol.81

平成17年〔2005〕
4月25日発行

〒920-0292
☎076-286-6715 FAX076-286-6711
石川県河北郡内灘町大学1丁目2-1
発行：内灘町議会
責任者：議長 中川達
編集：議会広報対策特別委員会

所信表明

3月 定例議会

3日～18日

提案理由の説明

平成17年度の当初予算は、義務的・経常的経費を中心に編成した骨格予算としましたが、町政運営の基本的な考えを述べます。

住民参加の行政、徹底した情報公開、現場主義の徹底を基本に、皆様と約束した以下の行政分野に取り組みます。

情報ネットワークの構築、教育の町・内灘の実現、女性施策の積極的な推進、子育て支援の拡大と充実、行財政改革の徹底した推進、雇用促進策の推進、町活性化につながる周辺整備の推進、広域行政の拡大などの施策実現に向け、積極的に取り組む事としています。

現在、地方自治体を取り巻く環境は、大変厳しく、行政各般で様々な改革や見直しが必要であり、自らの姿勢として、町長交際費の公開、町長退職金の大幅削減、町長職3期12年までの多選自粛条例のほか、町長も含めた職員倫理条例の制定などを行ないます。

また、行財政改革に積極的に取り組むとともに、職員の意識改革にも取り組みます。

議会や住民の皆様の
ご理解、ご支援をいた
だき、互いに情報を共
有し、元気で活力ある
内灘町を創りあげてい
く所存でありますので、
よろしくお願ひいたし
ます。



町長提出議案では、16年度各会計補正予算9件、17年度各会計予算9件のほか、条例など12件を審議しました。
予算はすべて可決とし、条例11件については9件を可決し、2件を否決しました。
町政一般質問では13人が登壇し、町の考えをただすとともに、請願・陳情については、採択2件、不採択1件、継続審査3件とし、議員提案による意見書3件を可決しました。

平成17年度まちの主要事業

◆第4次総合計画策定事業

平成17年度に計画を策定
624万円
します。

◆情報化推進事業

1千791万円
役場庁舎および町公共施設間の情報ネットワーク整備を推進します。

◆環境基本計画策定事業

370万円
平成17年度に計画を策定
します。

◆河北潟水質浄化事業

253万円
親子自然観察会、河北潟環境教室等を開催します。

◆海岸美化清掃費

500万円
ビーチクリーナー等による海岸清掃および雇用対策に取り組みます。

◆都市計画基礎調査費

525万円
都市計画法に基づく都市計画に関する基礎調査を行います。

◆鶴ヶ丘小学校大規模改造事業

8千115万円
鶴ヶ丘小学校体育館の耐震補強および大規模改修を実施します。

◆スポーツ教室開催委託費

400万円
新たに設立された総合型地域スポーツクラブ「プラッツうちなだ」へスポーツ教室の開催を委託します。

◆公共下水道事業

3億1千500万円
室地区の下水道整備を推進します。

一般会計

●平成16年度補正予算において、1億680万円を減額し、予算総額を78億50万円としました。

(賛成15人) (反対2人)

条例

●町長職にある者が連続して3期を超えて在任しないよう努める条例は、否決となりました。

(賛成5人) (反対12人)

●国から譲渡を受けた法定外公共物の管理、利用する条例を定めました。

(全員賛成)

●情報公開審査会および個人情報保護審査会の委員報酬を日額1万3千円とする条例は、否決となりました。

(賛成6人) (反対11人)

●農業委員会委員の選挙による委員を現行12人から10人に、議会推薦による委員を現行5人から2人に改正しました。

(全員賛成)



町長の在任期間に関する条例

反対だ!

八田外茂男 議員

本来、条例とは内灘町民にとって将来希望の持てるものであるべき条例であり、一個人の権力と義務を定めるものではない。

条例として、提案する方法は本当に良かったのか考えると、反対せざるを得ない。

堂下清孝 議員

町長職を同一の者が長期にわたり存在するから即弊害が出るとは一概に言えない。

町長自身が4期目に立候補しないと内外に明らかにすれば、条例まで設ける必要はない。

次の方が4期、5期と務められないことにも通じることになる。

田中祥次 議員

町長の任期といっても4年に1回、町民の審判を受け、その評価が次の期につながっていくものと思っている。

選挙により自由に誰でも町長に立候補することができ、1回町長になったからといって町長の任期は3期だとするのは、選挙の自由を妨害するようなこの条例には、真っ向から反対したい。

夷藤 満	小谷 一也	北川 進
野村 輝久	八田外茂男	南 守雄
中村 哲彦	黒田 泰三	中居 治
田中 祥次	米田 満	堂下 清孝

賛成だ!

渡辺 旺 議員

町長は、人事権や予算執行権、許認可権など幅広い権限を担うと言われており、同じ人が長く座り続けるために起こる弊害が大きな問題になっている。

町長に不利な発言をする人がいなくなり、議会も総与党化し、独裁化が起きるのだと言われている。

清水文雄 議員

町には職員の倫理規定がつくられておらず、町長みずからが身を正すという意味では、決して町長だけのものではない。

地方分権が進み、町長の権限が大きくなっていくわけであり、内灘町から首長の政治姿勢を変えていくべきだ。

水口裕子 議員

町長は、公約の大きな柱にあげて当選した。今の時代、長期政権に対する批判があがっており、多選自粛条例は埼玉県、杉並区、中津市などで成立している。

全力投球は3期12年がちょうどいい時期で、権力が肥大化しない適正な期間と考える。

能村 憲治	清水 文雄	水口 裕子
渡辺 旺	重原 義之	

情報公開審査会委員等の報酬

夷藤 満 議員 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例に反対する。

町にある各審議会の報酬は日額5,000円であり、大学教授や優れた方がたくさんいる。

公正、公平な立場から情報公開審査会と個人情報保護審査会の委員報酬(13,000円)と倍以上の格差があっては整合性がとれず、近隣を見ても、津幡町が7,000円、かほく市が5,500円となっている。

反対だ!

夷藤 満	小谷 一也	北川 進
野村 輝久	八田外茂男	南 守雄
中村 哲彦	黒田 泰三	中居 治
田中 祥次	米田 満	

賛成だ!

能村 憲治	清水 文雄	水口 裕子
渡辺 旺	堂下 清孝	重原 義之

予算総額 140億円

各会計予算額一覧

会計名		17年度当初	16年度当初	増減率
一般会計		70億4,500万円	77億円	△8.5%
特別会計	公共下水道事業特別会計	12億6,350万円	13億2,300万円	△4.5%
	霊園事業特別会計	3,040万円	2,000万円	52.0%
	土地区画整理事業特別会計	3億9,300万円	4億9,100万円	△20.0%
	新エネルギー事業特別会計	3,120万円	3,890万円	△19.8%
	国民健康保険特別会計	21億9,100万円	20億900万円	9.1%
	老人保健特別会計	20億4,300万円	20億1,400万円	1.4%
	介護保険特別会計	10億6,700万円	9億5,000万円	12.3%
	小計	70億1,910万円	68億4,590万円	2.5%
合計		140億6,410万円	145億4,590万円	△3.3%

水道事業会計

	17年度当初	16年度当初	増減率
収益的収入	6億3,390万円	6億3,310万円	0.1%
収益的支出	6億2,995万円	6億3,160万円	△0.3%
資本的収入	7,203万円	1億2,457万円	△42.2%
資本的支出	1億4,513万円	2億1,228万円	△31.6%

請願・陳情はどうなったか

採択したもの

- 国民のための郵政事業改革について
- 定率減税の廃止・縮小問題について

不採択としたもの

- 30人以下学級等少人数学級導入について

継続審査としたもの

- 「市場化テスト」や「給与構造見直し」に反対する意見書の採択を求める陳情
- 労使協議に基づく公務員賃金決定について
- 社会保障制度の抜本的改革について

請願・陳情とは？

町（国）民の皆さんの要望を国・県・町政に反映させる方法の一つに、請願と陳情の制度があります。請願を提出する場合には紹介議員が必要ですが、陳情の場合は必要ありません。

請願や陳情は、担当の委員会で慎重に審査し、本会議で採択（請願の趣旨が認められること）とするか否かを決めます。採択された請願・陳情は、議会の意見書として国や県、関係機関等に送付されます。

意見書を提出

議会議案として本会議に提出された意見書3件は、全会一致で可決し、関係機関に提出しました。

■国民本位の公共事業推進と執行体制拡充を求める意見書

国民がこれからの公共事業に望んでいる内容は「防災対策」「自然環境の保護」「生活関連事業」など「生活基盤整備」重視であり、予算を有効に活用し、公平に安全・安心な社会資本整備を行うことが必要です。

現在の公共事業の進め方を改善し、「国民本位の行政改革と公共事業」の推進で地域住民の生活向上と産業発展を築くことを求めるものです。

■「食料・農業・農村基本計画」見直しに関する意見書

政府は「食料・農業・農村基本計画」の見直しを検討しているが、新たに策定される基本計画は、今後の日本の食料・農業政策を大きく左右するものです。

規模拡大・効率化一辺倒の農業政策を進めてきた結果、BSEなどの食の不安を引き起こしている現状から、食の安全や環境問題などに配慮した政策への転換が必要であり、食料自給率の引き上げ、食の安全・安定に結びつく施策の展開が図られるよう要望します。

■「進行性化骨筋炎」の難病指定を求める意見書

「進行性化骨筋炎」は、約200万人に1人の確立で発病し、未だ原因不明な部分が多く、治療法も確立されていない難病であり、筋肉が骨に変化し、骨が身体の関節を固め、あらゆる部分の動きの自由を奪います。

国において早期に「進行性化骨筋炎」を特定疾患調査研究対象事業の対象疾患に指定し、研究を進めると同時に一日も早く治療法発見にご尽力賜りますようお願いいたします。

河北潟環境対策特別委員会

どうする雨水対策

2月7日（月）に委員会を開催し、総合雨水排水基本計画について審議しました。

大根布、鶴ヶ丘、アカシア・向粟崎に区分し、排水区ごとにどのように整備していくか検討し、平成14年7月に記録した1時間に54ミリの豪雨に対応できる整備計画を大根布地区から実施していくことにしました。

大根布排水区では、日本海への放流、ポンプ場の設置など6つのケース案のなかから、経済性からも効果的な案である、既設ポンプ場の排水能力の不足をバイパス水路、雨水調整池、浸透・オンサイト貯留などで対応する計画に年次的に取り組むことにしました。



大根布ポンプ場

常任委員会 レポート

審議内容の一例を紹介します。

総務 常任委員会

REPORT

条例を制定している
自治体は

Q 町長の在任期間について、石川県内や全国の自治体で条例を制定している所はあるのか。

A 県内にはなく、現在制定している自治体は、埼玉県、川崎市、杉並区、大分県中津市、神奈川県城山町となっている。

Q 役場庁舎内、恐竜公園に設置されている自動販売機の貸付収入はどうなっているのか。

A 庁舎内は、1ヶ月1台あたり、基本料金6千円と売上金額の10%を頂いており、恐竜公園は、1台あたりの占用料として、年間1千100円と売上金額の10%を頂いている。

Q 屋内温水プールの使用料収入を50万円減額する理由はなにか。

A 一般2千700円、高校生以下1千350円の定期券（1ヶ月）が、当初の見込みより利用が少なかつたのが主な要因。

Q 白帆台行き北鉄金沢中央バスは増便となるのか。

A 今まで通勤、通学の時間帯以外で、7往復走っていたのが、4月1日より通勤、通学の時間帯も走るようになり、平日は下り13便、上り15便となる。



増便されたバス路線

文教福祉 常任委員会

R E P O R T

内灘高校の廃校・統合

Q 中学校2校化問題で、町長より内灘高校の廃校、統合問題が出た。

県では、その様な考えはないとの事だが町当局はどう思うか。

A 内灘高校の存続は、現実問題として生徒数が減少しており、大変難しく難しい状況にあると認識している。

Q 老人保健特別会計、介護保険特別会計ともに年々増加しているが、何か良い歯止め案は無いのか。

A はまなす大学や公民館の講座等で、予防のための学習教室を開催したり、初期段階での早期ケアを行い病気等が進行しないよう努めたい。



「はまなす大学」の講習会

Q 配食サービス(週2回)、住宅リフォームについて、現在の内容で良いものか。町単独の助成は考えられないか。

A 介護の基本は在宅介護であり、配食サービス、住宅リフォーム制度は、今後、重要で必要と認識しているが、財源のこともあり検討したい。

Q 厳しい財政状況下での、今後の保育行政の運営、在り方はどうするのか。

A 多様な保育メニューをこなす中心的な保育所と通常の保育所に分けて運営することが求められ、民営化も視野に入れて、公立と民営の住み分けをはかりたい。

産業建設 常任委員会

R E P O R T

内灘湊大橋の 全線開通はいつか

Q 内灘湊大橋は、17年度で全線が開通するのか。

A 17年度の完成は難しいと石川県から聞いている。18年度の完成に向け、工事が進められている。

Q 白帆台地区の住宅は、何戸建てられているのか。

A 県住宅供給公社の分譲と組合員の換地分を合わせて、11戸となっている。

Q 高料金抑制対策補助金は水道料金の抑制を目的に、水道事業会計へ補助している。利益が出たからと言って700万円を減額するのはどうか。

A 安全で安心な水道水を適正な料金で使用してもらうため、企業努力をしていきたい。



全線開通に向け工事する内灘湊大橋

Q 補助事業の執行内容について、追跡調査をしているのか。

A 適正な補助事業か実態を把握するため、各部署に調査を指示している。

Q 内灘海岸における漂着ゴミの処理については、国・県の負担金を要求すべきだと考えるがどうか。また、海岸の活用について、目標をもって取り組んでもらいたい。

A ゴミ問題は、国・県に申し出ているが困難である。海岸の利用については、先進地に学ぶとともに検討委員会を設置したいと考えている。

質問



田中 祥次 議員

選挙違反はなかったのか

取り締まる権限はない

なつかさ
中務選挙管理委員長

田中祥次議員

田中 今回の町長選挙は、どれが真実で、どれがうそなのか。

有権者の多くはそのビラに惑わされ、現実的には不可能な記事をまとも

に受けて、それがもう手の届くところにあるように錯覚をし、選挙に入っ

ていったものでないか。討議資料のビラの問題

点について、答弁を願いたい。

中務選管委員長 指摘内容については、町選挙管

理委員会です。具体的事例の実態を承知しておらず、また、調査する権限も持ち合わせていない。

選挙違反を取り締まる職務は、検察官、都道府県公安委員会の委員及び警察官であり、町選挙管理委員会として公職選挙法に違反しているか否か答える立場にない。

田中 個人情報は今まで他に漏れたようなことがあったのか。

総務部長 個人情報の漏洩はありません。

田中 内灘町の学童保育は、障害のある子供たちしか受け入れられないのか。

町民部長 障害のある児童しか入所できないということはありません。

田中 町の公共事業は、助役をチーフとして、適切にこれまで対処してきたのではないのか。

総務部長 入札の指名選考は、指名審査委員会において、適切に選考している。

田中 役場庁舎は、研究、研修をして、議会全員の賛同を得て建てたのでなかったか。

総務部長 平成7年9月から庁舎等建設特別委員会、19回検討した。

田中 前町長は、本会議場において財政はあと3年しかもたないと言ったのか。

総務部長 議事録に、「三位一体改革が3年間です。」と掲載されている。

田中 「ガラス張り通信」に掲載されていることは事実なのか。

町長 私が関与すべきものでなく、チラシの内容について、答える立場にありません。

町税88億円

かけたのか

田中 「人口が6万人になっても大丈夫という庁舎。装飾過多の橋、88億円。こんな金があったら、中学校をつくったらどうですか」というチラシがあった。

サンセットブリッジは、町のどの予算で88億円が出たのか。

架橋に町が88億かけたというところは、見当たらないと思うが、正確な答弁を求めたい。

田中 地場産業の活性化に、どれくらい商工会へ補助をしてきたのか。

産建部長 商工業振興対策補助金等として、1千200万円余りを毎年助成している。

田中 町長は、県政で一般質問を40回以上したのか。

総務部長 一般質問の回数は26回、代表質問が1回となっている。

事業主体は県

産建部長 建設に係る事業費は、総額で8億8千800万円となっているが、事業主体は県で、町の負担額は、橋の取りつけ道路で7千746万5千円、ラ

イトアップで1億1千810万円、合わせて1億9千556万5千円となっている。

現在、立派な橋として完成しており、間違いはなかったと思っています。

田中 内灘駅向側の個人の住宅地は、都市計画の中に入っているのか。

産建部長 指摘されたアカシア1丁目の住宅地は、都市計画の区域外となっている。



渡辺 旺 議員

いっぱん

町長公約について

渡辺 旺議員

中学校の2校化

八十出町長

渡辺 選挙期間に何点かの行政課題を住民に約束している。

その約束を、この厳しい財政の中、どのように実行するのか、次の2点について伺いたい。中学校の2校化について。

町長席を役場庁舎の1階設置について。

町長 新たな学校をつくるには、建築費だけで40億円と大きな負担となる。

既存の施設で活用できないか、町内高校の再編に対する県の動向を注視し、関係機関と協議を行い、実現の方策を検討する組織を立ち上げる。

町長席については、場所をどこにするか検討すべき点もあり、新年度の設置に取り組んでいる。



内灘中学校

町財政について

渡辺 このままでは町の財政は公債の償還のために公債発行額を増やすようなものにならないのか。

このような状況に対して、今後、具体的にどのような手を打つのか。

また、昨年まで言われた、ここ二、三年は大丈夫だと言ってきた財政状況は本当に大丈夫なのか。

計画的な

展開を図る

総務部長 厳しさを増す財政状況の中、自主財源の確保はもとより、今まで以上に行財政改革に取り組みたい。

従来経緯にとらわれることなく、事務事業の評価を行い、歳出を根底から見直し、厳正な施策の選択と財源の重点的かつ効率的な配分に徹しながら、施策事業の計画的な展開を図っていきたい。

質問



中村 哲彦 議員

中学校2校化の公約について —— 中村 哲彦議員

色々な角度から検討 —— 八十出町長

中村 町長は中学校2校化について、現内灘高校の活用を提案、また新聞報道によれば「県の方針が固まれば廃校後に活用させてもらう。早期対応としては、河北台商業高校跡地の活用を検討してみたい。いずれも改修費用は必要、お金をかけなくても問題は解決できる」とある。

町長 規模、財源、時期については、議会、町民の皆さんに組織を立ち上げて議論してもらうことを考えている。廃校になった河北台商業をどう活用するかという意味では、早急に2校化するときの活用策もあり、教室も改修しなければならぬが、しっかりとやれば使える状態ですと話したままである。

謝罪文をどう考えるか

中村 八十出泰成後援会より出されたピラで「八十出泰成は、正々堂々と政策で戦います」。

文面の中で、裁判記録にない文章をねつ造して、kさんが謝罪文を書き、「組合の方々、八十出氏の支持者に対し深くおわびを申し上げます」との文面は、でっち上げも甚だしい。このことに対して、町長はどのように考えるか。

関与する立場でない

町長 後援会のピラの話もおっしゃいました。

後援会のピラも、私自身が関与しているわけではありませんが、私の後援会の広報スタッフがお互いに議論しながら出し合った中身であると思っておりますので、私もこのことについても関与発言する立場にありません。



20年の歴史をもつ内灘高校

中村 国からの金石海岸埋立補助金は、どのような組合員に説明したのか。

町長 漁協の問題であり、町政の話ではないので、見解は差し控えます。

中村 幹事組合とは、どのような組合で、どこにあるのか、誰が認知しているのか。

町長 漁協の問題であり、何度言われても、気持ちに変わりはない。

いっぱん



能村 憲治 議員

広域行政推進の具体策は

能村 憲治議員

行政連絡会を設置したい

八十出町長

能村 内灘町の就業・通学人口は、61%以上が金沢市へ通うなど、金沢都市圏の一員として既に金沢市の行政サービスを受けている。

町長 住民へのサービス向上を目的とした金沢市・内灘町行政連絡会を速やかに設置したい。

福祉、教育、産業、災害時の相互応援など幅広い連携が必要と思われるが、町長は、金沢市との広域行政推進に向けてどのような具体策を持っているのか。

医療、福祉、教育、スポーツ等施設の相互利用、子供を対象とした教室・講座への相互参加、高齢者サービス、シルバー人材センターの広域連携、災害時の相互応援、女性相談事業や職員研修等、自治体の枠を超えた連携を考えている。

公平公正な

職員採用

能村 職員採用に関して、面接試験の不透明感を払拭するため、多くの自治体では面接官に民間人を加えている。

口聞きだ、縁故だの批判を避けるためにも、応募者数、面接官の名前、採用者の名前を公表することが公平公正な職員採用でないか。

受験者本人が開示を求めた場合、応じてはどうか。

総合的な観点から見直し

米田助役 嘱託職員、臨時職員、作業員等を採用するに当たり、公平で公正にとり行ってきたと認識している。

疑念等があるなら、今後より一層公平、公正な採用とするため、採用方法や行政以外の人を面接官とすることなど、総合的な観点から見直したい。

能村 シルバー人材センター設置は、どのような概念での事業か。

産建部長 高齢化社会対策事業の一環として、積極的に協議、支援したい。

能村 地域福祉計画は、第4次内灘町総合計画で、どの段階まで進んでいるか。

町民部長 極めて重要な計画であり、できるだけ早い時期に取り組みたい。

能村 介護相談員導入については調査研究と聞いたが、どのような調査か。
町民部長 地域包括支援センターを核にシステムがつかれないか検討する。



海岸よりゴミを搬出する作業員

用語解説

地域包括支援センターとは

個々の高齢者の状況やその変化に応じて、介護サービスを中核として様々な支援を継続的、総合的に提供する中核機関。



夷藤 満 議員

ユニークな風車を

夷藤 満議員

総合公園の整備計画で

企業局長

夷藤 風力発電所周辺の空地を有効利用して、いろいろな風車をつくればどうか。

例えば、飛行機型や円形型の風車などを並べることで、大人も子供も自然のすばらしい力や環境問題を学べるような空間をつくれれば、クリーンな内灘をアピールし、白帆台の住宅販売促進にもつながるのではないかと。

企業局長 風力発電所は、大きな事故もなく、順調に発電を続けている。

愛称の公募、子供風車教室、町民風車教室の開催、各種団体の見学会等環境問題への啓発、新エネルギーの重要性のアピール等に活用してきた。隣接する総合公園第三次拡張区域の整備計画を策定するなかで、検討していきたい。

児童の安全対策を図れ

夷藤 各学校で不審者対策はできているのか。

不審者危機管理マニュアルはあるのか。各学校の職員室や教室、保育所に刺股を備えているのか、現在の保育所は女性の職員だけで、とても不安に思う。また、学校と保護者との情報連絡に携帯電話のメールを活用したサービスの導入を検討してほしい。

防犯ブザーの携帯を徹底

浜田教育長 河北郡市の中でも先駆けて、各学校に刺股、防犯用の棒を配備して、昨年6月から警察とも協力し教職員の不審者対応の訓練を行っている。

児童に防犯ブザーの携帯を徹底指導し、子ども110番の家の設置を始め、注意喚起をしている。また、メールの活用については、学校とも協議したい。



刺股を使用した防犯訓練

用語解説

刺股とは

2メートルほどの長さの棒の先にU字型の金具がついた道具で、学校などの施設で不審者対応に備えて設置されています。

夷藤 向粟崎地区の街なみ整備に係る調査費を計上し、整備に取りかかれ。

町長 街なみ整備は必要で、6月に調査費を計上予定で事業は遅れない。

夷藤 大野川の不法係留は一向に改善されていないが、追跡調査をしているのか。

産建部長 県と連携をとり、不法係留船問題の解消に努めていきたい。



黒田 泰三 議員

いっぱん

選挙妨害にあたるチラシ

黒田 泰三議員

区域外となっている

総務部長

黒田 八十出泰成後援会が発行したチラシでは、前町長の身内が携帯、タクシーの土地を不正で買ったように、根拠に基づかないようにおもわれる。町民に誤解を与える卑劣な選挙の妨害としか言いようのない、中傷誹謗のチラシで、前町長の人格や功績を否定し、手段を選ばないものでないか。将来的に、駅前開発用地として買収する計画はあるのか。

総務部長 内灘駅前整備計画は、平成7年に内灘町の顔にふさわしい拠点として整備する目的で作成。その後、公衆トイレ、バス待合所、駐輪場、駅舎及び暫定的な駐車場の整備を行っている。この計画は、内灘駅前の道路から内灘駅側に区域を設定しており、指摘の住宅地は、区域外となっている。

黒田 八十出泰成後援会が発行したチラシについて、知っていたのか。

町長 後援会の話の中身については、控えさせてもらいたい。

黒田 八十出後援会の発行の責任者を教えてもらいたい。

町長 後援会の会長です。

補償金の

考えは

黒田 旧クリーンセンター建設に、昭和60年に8千500万円の補償金を支払っている。

その跡地に現在、リサイクルプラザを建設中であるが、二度目の補償金を支払う津幡町領家地区との覚書があると聞いた。

この話が事実ならば、公共の役所が相手だから起こること、民間では起こり得ないと考えているが、町の考えはどうなのか。

広域事務組合

議会で論議

町長 構成市町の首長による理事会で再三協議を重ねた結果、平成16年7月20日付で河北郡市広域事務組合と津幡町、領家区の三者で領家地区の町道融雪工事実施年度に協力を支払うとの覚書を交わしている。

地元補償金のあり方については、今後の課題として理事会や広域事務組合議会でも論議をしていきたいと思っている。

黒田 二度も補償金を払った事例は、県内にあるのか。

町長 これから調べさせてもらいたい。

黒田 組合でも、情報公開ができるよう考えてもらいたい。

町長 情報公開条例制定に向けて、急ぐよう提起していきたい。



北鉄内灘駅前



北川 進 議員

特別養護老人ホームについて —— 北川 進議員

増床計画に取り組む —— 八十出町長

北川 町長の後援会報には、夕陽ヶ丘苑の増床や民間施設の誘致にすぐ取り組むと書かれていたが、誘致する民間施設とは。また、社会福祉法人内灘町福祉会が計画している夕陽ヶ丘苑を増床する場合、事業の実施主体は内灘町福祉会とするのか。

町長 民間施設の誘致については、具体的なものはないが、多額の資金を必要とする介護施設の整備に当たっては、民間活力の利用も視野に入れる必要がある。特別養護老人ホーム夕陽ヶ丘苑の事業主体は内灘町福祉会であり、増床計画についても、この法人で主体的に取り組んでもらう。

北川 あと何床のベッド数が特別養護老人ホームに必要か。

町長 夕陽ヶ丘苑での増床は、50床程度の増床を想定している。

北川 いつごろから取り組む予定なのか。

町長 介護保険事業計画の中で、内灘町福祉会と協議して整備計画を盛り込んでいく。

町長室を1階に

北川 町長室を移転する場合、1階のどこに、いつごろ、どのような構造にするのか。

役場の1階、町民部の窓口は、町民の方々が直接訪れる場所であり、町民の方々が窮屈になるような、施設のとり方だけはやめてもらいたい。

町長席を1階に

町長 現在、鋭意検討中で新年度に入ってからになる。

町長席を1階に設置するに当たり、新たな部屋を設けるための新設工事や改修工事に費用を費やすことは本来の趣旨とかけ離れるので、町民の皆様と接する場所として必要最小限の設置にとめた。



夕陽ヶ丘苑のデイサービス

いっぱん



水口 裕子 議員

幹部職員に女性を登用せよ

水口 裕子 議員

女性施策の推進をはかる

八十出町長

水口 女性職員は幹部になると53歳という若さで勸奨退職の対象になり、男性の幹部職員よりも5歳も早く辞めなければならぬ。

一般職員なら幹部になるよりも2年長く勤めることができる。

男女の差をなくし、女性職員に幹部への道を開いてもらいたい。

町長 私の公約の中で、女性施策推進準備室の立ち上げを重要な施策として申し上げてきた。

町長 男女共同参画という行政施策推進の目玉に位置づけ取り組んでいきたいと考えている。

勸奨退職年齢の格差について、当然撤廃したいと考えている。

図書館の情報コーナー

水口 図書館に町の行政に関する情報が少ない。

議会の議事録のほか各役場のセクションで策定される条例やプラン、報告書なども、必ずすべて届けて、図書館の一角に、町の行政の情報公開コーナーを設けよ。

開かれたまちづくりに向けて、情報公開は必要で大切でないか。

一層の充実に つとめる

浜田教育長 図書館内には町の広報、各種の計画書などの資料を内灘町行政資料コーナーとして、専用の書庫を設けて設置をしている。

今後は一層その充実に、行政資料の公開に努めていきたいと考えている。

水口 人材は、広く一般から経験のある、新しい風を入れよ。

町長 6月議会で、条例改正案等の上程を目指したい。

水口 保育士や学童保育の指導員の身分の見直しを求める。

町民部長 この制度は早急に見直す必要があると考えている。

水口 次世代育成支援対策行動計画の進捗状況は。

町民部長 行動計画策定委員会の中で研究を重ね、取り組んでいる。

水口 金沢市と広域連携を利用し、障害を持つ方々の施策の充実をはかれ。

町民部長 障害者に対する制度を総合的に勘案し、金沢市との連携を検討。

水口 清湖小学校の学童保育に関して、どのような対策がとられたか。

町長 プレイルームの終日使用、保健室、和室、体育館も使用している。

水口 町でも不審者の出没が多々あり、見過ごすわけにはいかないのでは。

教育長 学校安全会の設置を進めているところである。

水口 千鳥台2丁目と鶴ヶ丘4丁目をつなぐトンネルは、大変狭く危険だ。

総務部長 特に児童生徒の安全確保に配慮したいと思っている。

水口 学童保育の土曜日の延長、子育てに専念する専業主婦への支援は。

町民部長 限られた財源の中で地域住民の子育て環境を充実させたい。

質 問



野村 輝久 議員

町長選になぜ立候補か

野村 輝久 議員

熟慮を重ね臨んだ

八十出町長

野村 内灘町は、昭和38年以來41年余りにわたり、県議会議員を送り出してきた歴史を持つ町である。

しかし、町長はなぜ多くの町民から推薦されながら県議会の席を捨て、町長選に立候補されたのか。

また、来年には知事選が行われ、その時に県議会議員の補欠選挙が行われるが、町の責任者として、立候補者に支援をするのか。

町長 地元の県会議員として、一生懸命に議員活動に務めてきた。

町長選挙の立候補に当たり、熟慮に熟慮を重ね、不転の決意で臨んだ。県とのパイプ役として内灘町には県議員がぜひ必要であり、内灘町はもとより、河北郡、石川県の発展に尽くされる方を心から願っている。

用語解説 総合型地域スポーツクラブ「ブラッツうちなだ」とは

総合型地域スポーツクラブとは、いつでも・どこでも・だれでも・継続的にスポーツに親しめる環境づくりを目指す、地域に根ざした自主運営型・複合型スポーツクラブのことです。

内灘町では、平成17年4月17日に「ブラッツうちなだ」が設立され、活動を開始しています。



総合型地域スポーツクラブ「ブラッツうちなだ」の設立準備をする委員

住民参加の

行政とは

野村 町長は、内灘町において具体的にどのような形態で住民参加の行政を展開するのか。

審議委員会全方式のほか、施策実施に当たってアンケート、シンポジウムやフォーラムなど多種多様。これまで以上に積極的に町民が行政へ参加できる体制づくりとして、具体的にどのような方法を考えているのか。

広く委員を 公募する

町長 住民参加の行政とは、企画立案の段階から多くの皆さんに参画していただくことにある。

そのために各種審議会や実行委員会等の委員を公募する。

行政に参画していただくことにより、もともと内灘町を愛し、地域に誇りを持って暮らすことができるかと信じている。



小谷 一也 議員

いっぱん

低学年の30人学級は ————— 小谷 一也議員

30人学級の導入を目指す ————— 浜田教育長



授業している児童（清湖小学校）

小谷 既に30人学級となつている旧松任市において、個々に目が届き学級のまとまりができたと聞くが、35人学級を30人学級にした場合のメリット、デメリットはどのようなのか。

教育長 白山市全小学校で1年生に加えて2年生も30人学級の導入を決定している。石川県の35人学級の動向も見ながら、小学校低学年での30人以下学級の導入を目指したい。

小谷 鶴ヶ丘小学校の2年生を30人学級にした場合、空いている教室はあるのか。

教育長 多目的に利用している教室を活用することで対応可能。

町民含め 行財政改革を

小谷 町長は提案理由の説明の5点において、行財政改革の徹底した推進を掲げている。その中で既存の各種制度、行政システムの総点検に着手し、効率的な行財政運営に努めると述べているが、運営に当たり町の予算の執行状況について合理化を進めることが重要でないか。

行財政改革に 取り組む

米田助役 町の財政において厳しい状況になっている。行財政改革は待ったなしであり、行政がもっている情報を積極的に公開するなど、行政と住民がお互いに現状認識することが必要不可欠である。仮称内灘町行財政改革推進委員会を設置し、住民参加で取り組みたい。



清水 文雄 議員

財政面における将来展望は —— 清水 文雄議員

自主財源の増収をめざす —— 八十出町長

清水 地方分権が施行され、自治体を取り巻く情勢は大きく激変を遂げている。

三位一体の改革と称して、税源の移譲と補助金の削減、地方交付税の見直しで深刻な影響を受けているのが各自治体である。

当面は、単独行政で行く意味でも財政面における当町の将来展望をどう考えているのか。

町長 三位一体の改革において協議中の義務教育費の問題や税源移譲の最終的な具体案等、いまだ不透明な状態が続いている。

財政運営の展望は大変厳しく、徹底した歳出予算の見直し、歳入を増やす方策、特に自主財源の増収に向けた定住人口を増やす方策など、積極的に取り組みたい。

住民の声が 届く機関を

清水 第4次内灘町総合計画の策定に当たっては、第3次総合計画の達成度、総括、施策評価に基づくべきであると考ええる。

今後の予定として、総合計画策定委員会の設置、策定に当たり、策定経過や中間報告など、町の情報を徹底して公開し、住民が参加し、住民の声が届く機関を設置せよ。

策定審議会の 設置を予定

米田助役 第3次総合計画は、大事なデータで、総合計画ワーキンググループを設置し、住民アンケート調査も終えている。

本計画は多岐にわたるため、さまざまな分野の意見を受け、審議するため大勢の町民に策定に参画してもらい、公募による委員を含め、仮称総合計画策定審議会の設置を予定。

清水 行財政改革の推進のための機関を設置せよ。

助役 仮称行財政改革推進委員会を設置し、取り組んでいきたい。

清水 町づくり基本条例の制定を目指す考えがなののか。

助役 他自治体の事例を参考にしながら十分研究していきたい。

清水 情報公開推進の手段の一つとして、ケーブルテレビを活用せよ。

総務部長 内灘地域専用チャンネル開設に、積極的に取り組みたい。

清水 町ホームページに議会放送を流すことができるのか。

総務部長 議会の協力が前提、できるだけ早い機会に実現したいと考えている。

清水 条例や規則をホームページで公開できないか。

総務部長 充実性、利用の見直し作業を行っており、その中で検討したい。

清水 グループホームの建設をめぐる周辺住民とのトラブルをどのように考えているのか。

町民部長 近隣住民の不信感や不安感に対処するよう指導している。

清水 グループホームなどの施設検討委員会を設置、審査基準を設ける考えはないか。

町民部長 審査基準を設けているのは、金沢市のみで、資料を取り寄せ検討している。

いっぱん



八田 外茂男 議員

町長の在任期間

八田 外茂男議員

公約の柱の一つ

八十出町長

八田 町の条例は、国でいう憲法である。

憲法は一人一人の国民に対して権利と義務とを定めているが、人間一人のための憲法ではない。国民全部の憲法であり、そのことを踏まえて、この条例に関しては、条例として出すのはふさわしくないのではないか。

町長 自分の決意を内外に示しながら、それをしっかりと履行するために、私に限って在任期間を定める条例案を提出させていただいた。

この条例作成に当たり、立候補を決意し、選挙運動期間中にも実に多くの皆様からの支持もいただいております、実行に移した。

八田 政策予算は、6月議会と説明を受けたが、どんな予算編成なのか。

町長 進捗状況、重要性を精査し、必要な事業は継続して取り組む。

八田 研修意欲のある職員に対して、努力を惜しまないで力を注げ。

町長 先進事例に学び、町民に対応していくために研修費は惜しまない。

八田 地元負担なく公民館の改修及び新築等ができるよう考えよ。

町長 地域の活動拠点であり、地元負担については少なくしたい。

八田 町長として、内灘高校の廃校論は決して言ってもらいたくない。

町長 賛同を得て、内灘高校を中学校に活用する考えで出した方針である。

八田 中高一貫校は中学校2校化に結びつく、内灘高校の再生を議論せよ。

町長 県財政の問題、生き残りを考えて、内灘中学校2校化を先行させる。

町長の退職金

八田 町長の退職金に関しては、石川県市町村職員退職手当組合に加入している。

いくら町長が退職金を要らないと言っても、町の財政とは一切関係ない。減額や退職金は要らないということになると、寄附行為に当たる可能性もあるのではないか。

実現させたい公約の一つ

町長 選挙で選ばれた者が寄附できないことは、承知している。

現行の県市町村職員退職手当組合の規約の中では、難しい問題があることも認識している。厳しい社会経済情勢下にあつて、町政を預かる町長として、みずから改革に取り組んでいくという強い思いがある。



宮坂公民館

いっぱん 質 問



堂下 清孝 議員

大幅削減できるのか

堂下 清孝議員

機会あるごとに訴える

八十出町長

堂下 町長の退職金につ

いては、町独自の条例を
持つておらず、石川県市
町村職員退職手当組合に
加入し、決められた額を
毎年負担金として納入し
ている。

負担金は変わらないが、
受け取りは大幅削減とな
ると、町に何のメリット
があるのか。

また、その削減額を町
へ返すとなれば公職者の
寄附行為とならないか。

町長 現行の石川県市町

村職員退職手当組合の規
約の中では難しいが、町
長として、町民とともに
痛みを分かち合いたいと
思っている。

プロセスについては、
どのような方法があるか
調査を指示しており、組
合に対しても、制度上の
運用で実行できないか、
規約の改正が可能なのか
機会あるごとに訴えてい
きたい。

特別職の刷新は

堂下 前町長が、住民の
審判で否定された。

これまで務めてきた特
別職は、多くの自治体で
は一緒に辞職するのが常
になっっている。

また、県の地方課も、
現職が破れた後、特別職
が一人も辞職しない例は
ないと言っている。

町長は、選挙公約で町
政刷新を訴えているが、
矛盾しないのか。

町長 町長が変われば、
その町長の方針に従って
行政を行うのが特別職の
役割だと思っている。

その政策方針に、一生
懸命がんばると思ってい
る。

米田助役 誠心誠意行政
の推進に取り組んできた。

今後、全力を尽くした
い。

浅田収入役 町の行財政
改革の達成に、収入役と
して責任を果たしたい。

浜田教育長 今後とも町
の教育のため頑張りたい。

堂下 町長就任以来、大
京の方から訪問を受けた
か。

助役 2月24日に訪問を
受けており、オリックス
の資金援助を受けて再出
発すると聞いている。

堂下 買い戻し条項に基
づき、自然豊かな砂丘を
子孫に残すべきでないか。

助役 開発が遅れている
が、県に対して話をする
考えはない。

堂下 今年度から条例ど
おり男女問わず、職員の
定年は60歳とすべきでは。

総務部長 勸奨退職は職
員の意思を尊重して実施
している。

堂下 水たまりや排水路
などの発生源を総点検し、
蚊の発生前に対策せよ。

町民部長 調査を行い、
消毒用乳剤を散布し、発
生の抑制に努めたい。

堂下 防風林は、クロマ
ツでなくアカシア林の復
元を県に要請すべきでは。

産建部長 権現森周辺は
クロマツ等、その他はア
カシアの補植を図ってい
る。



アカシア防風林

かんれん 質 問

学校問題

米田 内灘高校は、生徒が減少しているが、町に高校を残す考えはないのか。

町長 高校再編の時に、特色をつくれず定員割れしていく学校は、生き残りが難しいと思っている。

米田 中学校2校化を考える前に、昭和35年に建った中学校の校舎を改修すべきでないか。

町長 一日も早く、中学校2校化の結論を出し、2校化により改修面積が少なくなることもあるので、併せて検討していきたい。

町長室

堂下 町長室はそのままに、一定時間執務ができる部屋を1階に設けるのか。

町長 町長席として、簡易な机と応接セットを置く程度のもので、部屋をつくる意味ではない。

ケーブルテレビ

堂下 ケーブルテレビの接続費用は、誰の負担になるのか。

総務部長 費用は現在のところ、受益者負担というところで答弁をした。

田中 ケーブルテレビの専門チャンネル開局は、いつごろどのような規模、予算で実施するのか。

総務部長 導入時期等については、議会の理解や協力を得、相談していきたい。費用については、これから調べていきたい。

後援会のチラシ

田中 ビラの諸問題は、後援会の幹部がやったことで、町長の知らないことなのか。

町長 私の後援会の広報担当スタッフが出した話で、発言する立場にない。

中村 町長の後援会が、今日出したビラをどう思っているのか。

町長 後援会スタッフで考えたことであり、私は発言する立場にない。

北川 後援会が発行したチラシの内容は、選挙の自由妨害にならないか。

町長 チラシの中身を答える立場にありません。

漁協補助金

小谷 漁協は町が補助金を出している組合なので、幹事組合の説明を求めたい。

町長 5つの漁協で構成された共同漁業権を持つた組合で、その中で順番に世話をする。

中村 幹事組合は、どのような仕事をし、50万円はどう使われているのか。

町長 中身について答えることは、私の立場としてできない。

退職年齢

小谷 役場に夫婦で働いている人の退職年齢は、どうなるのか。

町長 制度の見直しをしていきたいと思っている。

夷藤 3億8千万円の基金を取り崩しているが、退職年齢を引き上げて大丈夫なのか。

町長 国、県あげて男女共同参画社会に取り組んでおり、男女間の勸奨退職の差をなくす決意をした。

夷藤 退職年齢は新規の採用も考え、段階的にやっっていく考えはないか。

町長 新規採用に影響しないよう考えていきたい。

特集

モニター懇話会

2年間 ぞくろうさまでした。

興味を引く

記事に

北川委員長 親しまれる
広報誌を目指して、編集
に取り組んできました。
2年間のモニターを通じて、
皆さんのご意見をお
聞かせ願います。



番口さん 若い世代の意
見を取
り入れ
たらど
うです
か。

番口さん 若い人のなか
には熱心な方もいるが、
半数近くの人は読むとい
う気持ちがありません。内灘町の
エンジンとなつて働いて
いる方に見てもらえるよ
うになればいいですね。



小竹さん モニターをし
て、少
しずつ
町のこ
とが解
つてき
ました。

北川委員長 広報クリニ
ックでは評価されるが、
全国では賞をもらうに至
っていません。どう改善
するか色々検討してい
ます。

関心を持って読んでおり、
面白いし、簡潔明瞭で解
りやすいとおもいます。
子どもの将来に関わるこ
とは、特に興味がありま
す。



根布原さん 表紙はカラ
ーで目
を引く
ものに
なつて
いると
おもい

北川委員長 ありがとう
ございます。そう言つて
いただければ、やりがい
もあります。

番口さん 内灘町に引つ
越してこられた方は、裏
面の町内散策をまず見ら
れるのですか。小
さな町でも良い所がたく
さんあることがわかると
思います。気軽に散歩が
できる遊歩道は、県内に
もあまりなく、健康づく
りにも役立ちます。



広報委員



上出さん 子どもの記事
が出て
いれば、
親は見
るので
ないで
すか。

小谷副委員長 転入して
きた人、転出した人それ
ぞれに町の感想を寄稿し
てもらっている広報誌も
あります。

ます。知っている人が出
ていると興味があります。

あります。

議会だよりは むずかしい

夷藤委員 議会だよりは、町広報とは違った面で難しい点があるとおもいます。活字ばかりでなく写真を載せたりして、読みやすくするよう努めます。

根布原さん 陳情・請願などは、言葉の意味がわかりづらいですね。



モニターの皆さん

番口さん 表紙の「うちなだ議会だより」のタイトルも硬いように感じます。



茶谷さん モニターになって初めて、議会だよりに目を通すよう

になりました。

夷藤委員 町広報はゴミの日など生活に密着した情報が載っており、見る人は多いとおもいますね。

能村委員 家族一緒に読んでいただければ、ありがたいですね。

番口さん アニメみたいなものを載せたらどうですか。(笑)

北川委員長 先輩達がつくりあげてきた歴史ある広報誌なので。

小竹さん モニター制度は、いつから採用しているのですか。また、議会だよりは、どう生かされてきたのですか。

中村委員 昭和62年からです。従来の枠にとらわれることなく、町民の皆様には議会活動を伝えていきたいと考えています。

番口さん 保育所の子どもたちが、楽しそうに遊んでいる姿の写真は大変良かったですね。

中村委員 心が通う紙面づくりは大切ですね。

北川委員長 委員一同これからも頑張りますので、今後ともよろしくお願ひします。

広報 モニター 募集

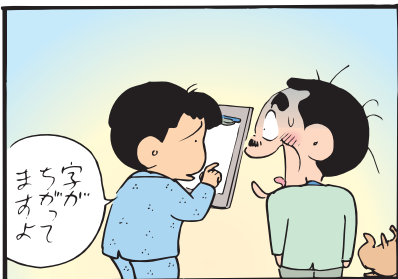
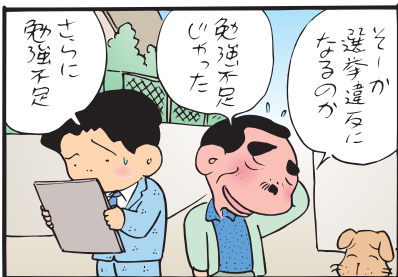
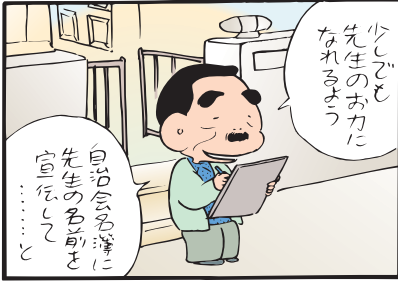
議会では、よりよい議会だよりの編集をめざし、町民の皆さんの意見を取り入れるため、広報モニター制度を採用しています。議会だよりに関心をお持ちの方は、どしどしご応募ください。

住所資格 内灘町にお住まいの方。
任期 2年間 **募集人数** 10名
仕事の内容 議会だよりモニター通信に回答のうえ返送。
 その他、広報委員との座談会等に出席。
お申し込み先 内灘町議会事務局へ **電話** 286-6715 **FAX** 286-6711
申し込み期限 5月31日(火)



勉強不足…

吉本どんど



内灘町議会表彰される

4月12日に行われた石川県町村議会議長会定期総会の席上、全国町村議会議長会より、優良町村議会として内灘町議会が表彰されました。



中川 達議長に県町村議会議長会の副会長としてご尽力された功績をたたえ、特別功労賞が表彰されました。



町内散策



射撃指揮所
(内灘海水浴場)



着弾地観測所
(権現森)

米軍試射場 射撃指揮所

昭和28年内灘砂丘は、米軍が日本の工場に発注した砲弾の試射場として接收され、写真の「射撃指揮所」を含め、周辺には兵舎や弾薬庫などが建てられました。その試射場へと続く道路には、鉄板が敷き詰められ、現在も「鉄板道路」と呼ばれています。6つの集落の住民が完全に海から締め出されただけでなく、遠くまで鳴り響く発射音や炸裂音は生活面での大問題となり、住民の怒りは頂点に達し、反対闘争を展開することになりました。

昭和32年米軍の使用が打ち切られ、美しい砂丘は、再びその静けさを取り戻しました。

傍聴しませんか？

次の定例会は**6月**です。

内灘町議会事務局 TEL 286-6715
FAX 286-6711

◆編集後記◆

四月は、入学、入社、新級など希望に胸ふくらむ月、そして出会の月。八十出町長になって、初めての議会開催は三月三日より十八日まで異例の十六日間という長丁場となりました。

町長の所信表明や町政の今後における課題などを聞くために多くの町民が議会の傍聴に来られました。傍聴席があふれ、庁舎内のテレビで観戦？された方も多かったようです。

町政一般質問には、議会が始まって以来と言われる十三人が二日間に渡り活発な議論をしました。一般質問については、できるだけ分かり良く要約したつもりですが、限られた紙面ですので悪しからず。

次回は、七月発行予定なのでお楽しみに。

(N)